



はなぐゆう

今月の表紙モデル：スピッツ犬のブランくん

ブランとはフランス語で白を意味します。真っ白な毛に黒い大きな瞳で、道行く人を魅了しています♪

博由社事務局 堀

特集

加古川市立つつじ園の職員に聞いた

生活支援員の魅力



ハッピータウン KOBE



博由園



ハピネスさつま



透鹿園



新年あけまして おめでとうございます。

旧年中は何かとお世話になりありがとうございました。
新型コロナウイルスの流行はなお収束を見せず、予断を許さない状況が続いております。

私ども博由社は、古い殻を脱して、利用者様へのサービスをもっときめ細かに、もっと温かくご提供できるよう懸命に努力を重ねております。

利用者様と職員のふれあいと笑顔をお届けするため生まれ変わったこの広報誌も、その試みのひとつです。

どうか本年も一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 三輪眞己

考えよう！ SDGs

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能で、よりよい世界を目指す国際目標です。貧困や飢餓から、働きがいや経済成長、気候変動に至るまで世界が抱える課題を取り上げた17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。私たち社会福祉法人博由社も、日頃の業務を通じて「全ての人に健康と福祉を」をはじめこの目標に貢献していますので、次号からご紹介いたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



目次

- 表紙 1
- ご挨拶 2
- 特集 仕事の魅力 3
- 写真館 4
- 写真館 5
- 食べたい食事ランキング 6
- はくゆうトピックス 7
- 編集後記 8



加古川市立つつじ園



左：Mさん 中：Nさん 右：Kさん

フオローしてくれる先輩と頼れる仲間

福祉未経験で入職した二人（写真右Kさんと真ん中Nさん）に福祉で働いてみて思ったこと、これからの目標について、先輩職員Mさんと対談を行いました。

働くきっかけは。

Nさん 福祉の仕事に興味を持ち、資格を取得するための職業訓練校に通いました。そんな中、就職フェアで博由社の社員の方と出会い、仕事について質問した際、「支援は一人で考え込むのではなく、利用者様が楽しく安心して過ごせるようにみんなで協力して行う。」一緒にチャレンジして今まで出来なかった事が出来た時や、利用者様の笑顔が見られたときは、この仕事をやっていて良かった。と感じます。「自分が成長するための研修が豊富にあること」などと答えてくれ、未経験で不安な気持ちが一層軽くなりました。そして何より、先輩の優しい笑顔と頼もしさこんな先輩がいる職場なら安心だと思い、寄り添った支援が可能だと感じ、一緒に働きたいと思えたことが入社決め手でした。



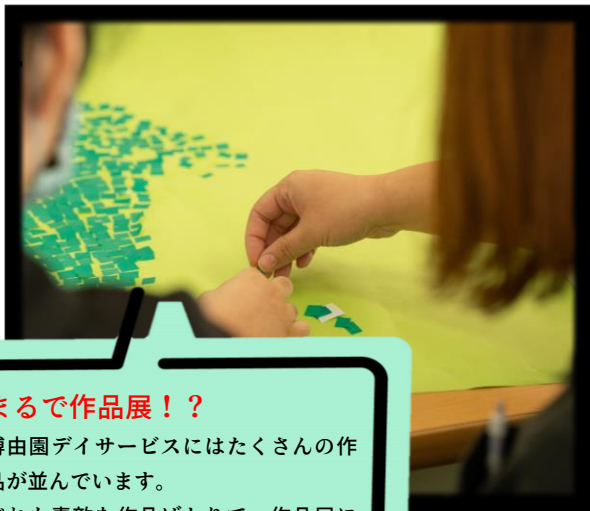
活動中のMさん

未経験で仕事をすると不安はありましたか。
Nさん 支援する上で、わからないことや疑問に思ったことは、その都度、先輩方が丁寧に教えてくださり、すばやくフオローしてくださいます。そして同期入社の仲間がいたことが心強いです。お互い相談し合い、切磋琢磨しながら成長していけたらと思います。

Kさん 利用者様に初めはどう接したら良いのか、受け入れてもらえるのかと不安でしたが、日々コミュニケーションを取って行く中で、名前を呼びながら「おはよう！」とあいさつしてもらえた時や、レクリエーション活動などを通して一緒に笑顔になった時はとても嬉しく感じます。同じ時間を共有しながら、できることが増えたときは喜びにも繋がります。利用者様が笑顔で過ごされているのを拝見すると、心も温かくなります。これからも利用者様との日々の関わり合いを大切にしていきたいと思えます。

これからの目標を教えてください。

Kさん まずは、初心を忘れないことです。日々の支援に慣れすぎて、利用者様の小さな変化を見逃さないように心掛けたいです。大切なのは毎日が一度きりの支援だということです。その支援が本当に利用者様のニーズに添っているのか、支援者の価値観だけで判断していかないかなど、毎日試行錯誤をしながら学んでいます。支援というのはひとつひとつピースをはめていくジグソーパズルのようです。自分自身も利用者様と一緒に成長していき、そのパズルを完成出来るような支援方法を見つけて、いつか支援員として利用者様と地域社会を繋ぐ（架け橋）となり「出逢えてよかった！」と想ってもらえるような支援員になれたらと思います。



まるで作品展!?

博由園デイサービスにはたくさんの作品が並んでいます。どれも素敵な作品ばかりで、作品展に迷い込んだ気分♪

#博由園



桜・散歩・いい天気

自然いっぱいのつつじ園。ぐるっと一回りする散歩コースは春には桜が咲いています。

#加古川市立つつじ園



施設のアイドル♪

ハッピータウン KOBE でお出迎えしてくれるのは金魚とめだかのアイドル達。

めだかの赤ちゃんはこれからの成長が楽しみ♪

#ハッピータウン KOBE



仕事場ののぞき見♪

私たちの仕事は体を動かすことばかりではありません。パソコンに向かって記録を打ち込んだり、資料を作成したり事務仕事も大切なお仕事の一つです。

#ハビネスさつま



食欲の秋♪

園内にある畑でお芋堀。取れたさつまいもはみんなで焼き芋♪ あっつあつの焼き芋を割る瞬間の湯気が食欲をそそります!

#加古川市立つつじ園



楽しいことや美味しいもの、嬉しい事やウキウキすること、あんな事やこんな事



ラジオ体操第1〜♪

両手を大きく広げて〜、1・2、1・2。
体を動かして、筋肉をほぐす。ラジオ体操
といえば、夏休みを思い出しますね。

#ハピータウン KOBÉ



桜満開、笑顔も満開

コロナ過でお花見が出来なかった
ですが春を感じれる様、皆さんで桜
を作りました。

#透鹿園



秋祭りで魚釣り♪

職員お手製の魚めがけて釣り竿を
「えいっ！」
お魚以外にも職員顔の魚がいます。何匹
釣り上げれるかな？

#透鹿園

いろいろな事に触れ合って、毎日を楽しく過ごしています。そんな毎日を写真でお届け♪

広報スタッフが選ぶ食べたい食事

ランキング

博由社では5施設それぞれに管理栄養士さん、調理スタッフさんがおり、利用者さんと職員の為の食事を日々作ってくれています。

この施設のごはん食べてみたい!と思う料理を広報スタッフが悩みに悩み選び抜いたごはんをランキングでお届けいたします♪

ハッピータウン KOBE/灘の浜高齢者介護支援センター

No.1

「鮭チラシ」

彩りも綺麗で、ボリュームもたっぷり、おいしそう♪

メニューが豪華!



管理栄養士・調理師さんからのメッセージ

今回1位に選んでいただき、ありがとうございます。これからも皆様から「食べたい!」と思っていただけるようなメニューを提供できるよう精進してまいります!

管理栄養士：奥田

No.2

透鹿園

「敬老の日スペシャルランチ」



敬老会のお食事は利用者様の、食べられたい物を確認し提供させていただきました。皆さんパンが大好き!家族様のパン屋さんをお願いしました。おいしいパンを、ありがとうございました。皆さん喜ばれていました。

No.3

博由園

「カキフライとミートコロッケ」



お誕生日メニューということで豪華に、揚げ物やケーキもあり、ボリュームいっぱいみなさんおいしそうに食べておられました。

は

く

ゆ

う

N

E

W

S

10月に、明石フィルハーモニー管弦楽団の方が博由園に来園され、演奏会を行って頂きました。木管楽器のアンサンブル形式で、「パプリカ」「小さい秋見つけた」「山の音楽家」等色々な曲を演奏して頂きました。合間には楽器紹介もあり、利用者の皆さんからは「初めて聞いた！こんな楽器があるんや」といった声が挙がりました。「川の流れのように」や「ジブリ作品（となりのトトロ、千と千尋の神隠し）メドレー」等のゆったりした曲もあり、目を閉じて聞き入っている方もおられました。演奏後、「アンコール！」と皆さんから声が挙がり、嵐の「Happiness」が演奏され、手拍子で盛り上がりました。

コロナ禍で、イベントの開催が難しい時期もありましたが、今回実施する事ができ、とても良い機会となりました。これからもできる時にはイベントの開催を考えていきたいと思えます。

音楽で癒しを♪



TRICK OR TREAT



加古川市立つつじ園：ハロウィン



透鹿園：秋祭り

お祭り

季節毎に楽しいイベントが盛りだくさん！

コロナ禍で地域の方々と一緒にお祭りを楽しむ事はできなくなってしまったけれど、たくさんの装飾やお祭りらしい遊びをして、みんなで楽しく過ごしています♪

今年こそは、地域のみなさんと一緒に様々なイベントを楽しんでいきたいなあと思えます！

博由社では10年15年30年と永年勤続して頂いている職員さんをお表彰し、お祝い金の贈呈を行っております。

2022年10月には12名の職員さんの表彰式を行いました。

～15年勤続表彰者～

米谷・水島・金田

～10年勤続表彰者～

渡邊・石岡・渡邊・大森・西脇・酒井・中川・中島・鷺尾

敬称略

これからも活躍を



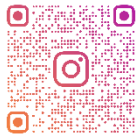
ホームページ



採用ページ



Instagram



HAKUYU_SHA

新しく挑戦！

博由社は、社会福祉法人としてのイメージアップを図るため新しい事に挑戦していきます。今回の広報誌もその一環です。博由社の日々の様子や取り組んでいる事をみなさんにもっとよく知ってもらえるよう、Instagramも開始し、遠方等でなかなか施設を見ることができない利用者様や、求職者の方々へ施設案内をする試みもしております。採用専門ページも立ち上げているのでぜひ、覗いてみてください！



表紙写真大募集

広報誌「はくゆう」の表紙写真を募集します！

博由社で働く職員の皆さんはもちろん、利用者様・ご家族様、地域の皆様どなたでも応募頂けます。採用となった方には粗品をプレゼント♪

『交流が出来る広報誌』を目指して、今後は川柳大会やクスツと笑える話し、など皆さんと交流ができるコーナーを開催予定です。

1 応募規定

- ・未発表のもの。
- ・500万画素以上の電子データ（JPEG形式）。
- ・応募作品は返却できませんのでご了承ください。

2 応募方法

下記事項を記載の上メールで送信下さい。

■タイトル：「広報誌表紙写真応募」

■メール本文：以下①～④をご記入下さい。

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④作品のタイトル

■写真ファイルを添付してお送りください。

※添付ファイルの要領は3MB以下

ファイル形式：JPEG形式（500万画素以上）

添付ファイルが開けない等で写真の確認ができない場合、

メール、電話にて連絡する場合があります。

送付先 hakuyusha@voice.ocn.ne.jp

3 注意事項

- ・募集に際して取得した個人情報につきましては、広報誌掲載の目的以外には使用いたしません。ただし、作品名、撮影者名は作品とともに掲載させていただきます。※イニシャルでの表記をご希望の方は、その旨お知らせください
例：「今月のモデル：愛犬のはくゆう♪（明石市 博さん）」
- ・採用作品の著作権は撮影者に帰属します。
- ・採用作品を掲載した広報誌は当法人HPに、連絡なく掲載することがあります。
- ・採用作品の使用にあたり、作品の拡大、縮小、色調の変更、切り取りなどの加工を行う場合があります。
- ・被写体が人物の場合は、必ず本人（本人が未成年の場合は親権者）の承諾を得てください。
- ・肖像権、他人の著作権を侵害するような行為に起因するトラブルの責任は一切負いかねます。
- ・作品を送信した時点で、上記内容に同意したものとみなします。

皆様からの素敵なお写真をお待ちしています♪

～編集後記～

みなさん初めまして、博由社広報委員です。

今回初めての広報誌を作り、レイアウトを考えるって大変だなあ、プロって本当にすごいなあっと身をもって知りました。

私たちも福祉のプロとしてよりアピールできるよう、これからも日々精進していきたいと思えます。今後、私たちが日々何を思って支援・介護をしているのか、そんな「想い」をこの広報誌を通じて皆さんにお伝えできればと思っています。

こんな事が知りたい、これってどうなっているの？など広報誌で取り上げて欲しい事、ご意見感想などがございましたら hakuyusha@voice.ocn.ne.jp までお気軽にご連絡ください。

広報委員



発行元

社会福祉法人 博由社

〒674-0051

明石市大久保町大窪 2573-16

TEL 078-934-9161

<https://hakuyusha.or.jp/>

